

和歌山 人・もの・地域

和

n a g o m i

Vol.31
2016

特集

受け継がれる 紀州のココロ

The Heart is continued

知事対談 澤 和樹×仁坂吉伸

Maniac art Wakayama [工場夜景・東燃ゼネラル石油(株)和歌山工場]

海辺の絶景カフェ (BALORICCO)

食図鑑 (しらす丼)

わかやまに恋した人々 (那智勝浦町)

プレミア和歌山 (生しいたけ)

勢子舟水押に描かれた生命力溢れる`笥と竹`。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」追加登録決定！

特集

受け継がれる 紀州のココロ

伝統、文化、歴史、

人々の暮らしやそこに生きる人々の想い。

知恵や教訓、大いなる悲しみや

それに立ち向かう精神も全て

忘れてはならないものであり、

受け渡す者と受け継ぐ者が、互いに

守らなければならないモノである。

記憶の中に時間を綴り込めて、

未来へと受け渡すレガシー。

“紀州のココロ”には、

先人たちの知恵と勇気と優しさと

温かい想いが満ちていた。

新宮市熊野川町に広がる40万本のひまわり畑。紀伊半島大水害から5年経ち、急ピッチで進められた復興から、人々は次なる再生に向けて、新しい魅力を見つけようとしている。



補陀洛渡海船

生きながらにして那智の南方にある観音浄土を目指す「補陀洛渡海」。渡海は北風が吹きはじめると旧暦の11月に行われ、屋形に人が入ると、出入口に板が嵌め込まれ外から釘が打たれた。屋形の四方に4つの鳥居が建てられ死出の四門を表しているとされる。(補陀洛山寺蔵)



補陀洛山寺【那智勝浦町】
補陀落とは古代サンスクリット語の観音浄土を意味する。インドから熊野の海岸に漂着した裸形(らぎょう)上人によって開山された古刹で世界遺産にも登録されている。補陀洛浄土を目指す渡海する上人達の出发点で知られる寺である。
住所／東牟婁郡那智勝浦町浜の宮348
電話／0735-52-2523(青岸渡寺)

河内祭の御舟行事【串本町】

豊漁や豊作を祈り、古座川流域の5地区それぞれ独自のやり方で祭礼を行うという、他にあまり例をみない形式の祭り。クライマックスは古座地区が出す華麗な装飾を施した3艘の鯨舟(御舟)の水上渡御。御舟は女人禁制が厳しく、舟に触れることも禁じられている。また、3艘による権伝馬といわれる早漕ぎ競漕の漕ぎ手は、全て地元の男子中学生が担当。下ノ河内様(コオツタマ)と呼ばれるご神体の小島まで御舟が遊り、そこが主祭場となる。右ノそれぞれ漕ぎ手の番号が書かれた櫂。権伝馬競漕ではその激しさの為、折れてしまうこともあるという。



向島の大納屋で鯨舟を造る人々と極彩色に彩られている勢子舟が描かれている絵図。水押しに描かれている☆の図案は太地の捕鯨団を表している。(太地町立くじらの博物館蔵)

浄土の海で龍虎華形、五色爛然な鯨舟の祈り

補陀洛山寺の近く那智浜から、四方に鳥居を祀った渡海船が熊野灘から浄土へと向かう。振り返れば妙法山。そこは亡者たちがあの世へと向かう霊場であり、熊野灘は現世とは異なった世界へと向かう入り口であった。

串本町の河内祭、熊野速玉大社の御船祭。共に鮮やかに装飾された舟が祭の重要な役割を担い、かつ古式捕鯨の鯨舟を模しているのは明らか。ではなぜ古式捕鯨の舟、とりわけ勢子舟は、鳳凰や松竹梅、扇など縁起の良い意匠が描かれているのだろうか。

「捕鯨は熊野灘以外にもありますが、鯨舟をここまで極彩色に彩っているのは、この地方だけのことなんです」と太地町学芸員の櫻井敬人さんが語る。何故？何の為に鮮やかな意匠が施されているのか？役職や権威などを表しているのか？今となってはその理由を語る者はいない。

「捕鯨における職務や役割を表

勢子舟二番水押し

水押し(ミヨシ)とは船首先端の部材で、縦目無しの一本水押しは特に水切りがよく、和船の特徴のひとつである。黒地に描かれている竹と筒は生命力に溢れている。波間に見え隠れする勢子舟の船先は、見るものの目を惹いたに違いない。また力尽きようとする鯨たちが最後に見る映像のひとつだったかもしれない。(太地町立くじらの博物館蔵)

天保10(1839)年に完成した紀伊続風土記には、「何れも皆龍虎華形(りゅうこはながた)を彩色し五色爛然(ごしよくらんぜん)たり」と鯨舟の姿が描かれている。



阿弥陀寺奥の院参道【那智勝浦町】
青岸渡寺や熊野那智大社からさらに登った山が妙法山。その中腹にある阿弥陀寺は別名女人高野とも呼ばれる。人は亡くなるとその魂は必ず妙法山に参り、阿弥陀寺にある釣鐘を撞いてからあの世に旅立つといわれ、その様は「亡者の熊野詣」と伝えられている。熊野の山と海は、極楽浄土に最も近い聖域である。
住所／東牟婁郡那智勝浦町南平野2270-1
電話／0735-55-0053



那智山青岸渡寺【那智勝浦町】
西国三十三ヶ所第一番札所であり、世界遺産である古刹。本堂前には魚堂養塔が建てられ、鯨をはじめ魚霊の鎮魂を願い、地元漁協により毎年2月頃に供養祭が執り行われる。
住所／東牟婁郡那智勝浦町那智山8
電話／0735-55-0401

三輪崎の鯨踊り【新宮市】

27艘の勢子舟で組織されていた三輪崎の船団が大漁を祝い、各舟から一人ずつ出て来て27名で踊ったのが始まりといわれている。網を投げる姿を表す「殿中踊り」と、鉾突きを表現する「綾踊り」の2曲がある。法被の白地は海、黒は鯨、赤は鯛、緑は熊野の山々を表している。現在、三輪崎郷土芸能保存会は24歳から88歳と幅広い年齢層の地元の人々で構成され、地域コミュニティの新たな形として、地域の人と人を繋げている。

勢子舟五番舟棚板(舷側板)
檜扇が描かれた勢子舟の側面の破片。その煌びやかな模様は雅で美しい。また扇の形状は末広がりがなので、縁起がいい図案でもある。(太地町立くじらの博物館蔵)



古くから航海の目印となり、太平洋を一望することができる燈明崎と呼ばれる山見台。沖を泳ぐ鯨を見つけると狼煙を上げ、出漁の合図を出したと言われる。1636年には、当時としては珍しい鯨油を用いた行灯式の燈明台があった。

The Heart is continued

ひとりは15代当主・頼倫。和歌山県出身の就学困難者への奨学金の貸与や、和歌山市岩橋にある「岩橋千塚古墳群」の踏査などをを行う一方、史蹟名勝天然記念物保存法の制定に貢献するなど文化財保護運動を推進した。また南方熊楠との親交も深く、南方植物研究所の設立発起人に名を

紀州徳川家は、徳川御三家の中で江戸幕府における征夷大將軍を出した唯一の家である。藩祖は、家康の十男・頼宣。漆器の黒江塗やみかんの栽培を奨励し、紀州藩を大藩へと育てた優秀な政治家であった。また「父母状」と呼ばれる道徳的な規範を出し、親孝行の大切さや法律を守ることの大切さなどを説き、今に繋がる紀州人の精神性の基礎を築いた。

しかし優れた紀州藩主は頼宣だけではない。有名なのは5代藩主吉宗。江戸幕府8代將軍として破綻しかけていた幕府の財政を救った。また13代藩主慶福は14代將軍家茂となり公武合体策の一環として皇女和宮と結婚。勝海舟をはじめ幕臣からの信望を集めた。さらに明治以降の二人の当主は和歌山だけでなく、日本の文化の保護活動にも貢献する。

和歌山に伝わる 紀州徳川家の記憶

連ねている。

もう一人は頼倫の子で16代当主・頼貞。幼少時から音楽に興味を持ち、21歳でイギリスに留学。その後は私財を投じて貴重な音楽的資料を収集し、そのコレクションは「南葵音楽文庫」と呼ばれ、現代に伝わっている。

そして2016年。岩橋千塚古墳群において数年前に発見された多くの埴輪などが、国の重要文化財に指定された。また関東大震災や東京大空襲を免れた南葵音楽文庫が、所有者の移転などを経て和歌山にくるといふ。創設400周年を2年後に迎える紀州徳川家。歴代の藩主・当主の行ったその偉業や功績は、今後受け継ぎ語り継いでいかなければならない和歌山県の記憶でもある。



①②③岩橋千塚古墳群大日山35号墳出土の両面人物埴輪。側面に垂れ下がっている髪の毛は前後で共有されている。このように前後両面に顔の表現を持つ埴輪の出土は日本初。②少し険しい表情で、ほほに線刻で矢尻が描かれている。③どこことなく穏やかな表情を見せる。④鳥の埴輪は全国でも見られるが、まるで飛んでいるかのように翼を広げている埴輪の出土も日本初。これらを含む埴輪や須恵器など43点が、今年8月に国の重要文化財に指定された。岩橋千塚古墳群には、このような日本の歴史を知る手がかりがまだ残されているかもしれない。



和歌山県立紀伊風土記の丘
紀伊風土記の丘は、国の特別史跡である岩橋千塚古墳群の保全と公開を目的として1971年に開館した。園内は約65haの広さがあり、丘陵からそのふもとまで430基以上の古墳が点在。資料館には重要文化財の両面人物埴輪をはじめ、貴重な考古・民俗資料が展示されている。
住所／和歌山市岩橋1411
電話／073-471-6123
<http://www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp>

岩橋千塚古墳群



F・ヴァインガルトナー「日本の歌」(Op.45)
ニューヨーク・1908 第1曲冒頭部分 ©読響

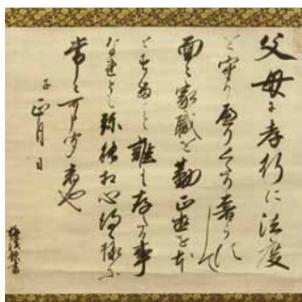
南葵音楽文庫

南葵音楽文庫は、紀州徳川家16代当主頼貞が私財を投じて設立した、音楽資料を中心とした貴重なコレクション。戦後しばらく行方がわからなくなったコレクションもあったが、1977年以後、公益財団法人読売日本交響楽団に帰属、保管されていた。そして今年になり、和歌山県に寄託されることが決定し、保管・展示されることとなり、現在その閲覧・展示などについて準備を進めている。
和歌山県文化学術課 電話／073-441-2050



©読響

読売日本交響楽団は1962年に、読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ放送の3社を母体として設立された、日本を代表するオーケストラのひとつ。東京のサントリーホールや東京芸術劇場をはじめ、大阪、福岡など各地で年間100回以上の演奏会を開いている。



父母に孝行に法度を守りへりたり 善らすして
面々家職を勤 正直を本とするこ、誰も存たる事なれども 弥能相心得候様に常々可申聞者也。



李梅溪直筆の父母状(和歌山市立博物館蔵)

父母状

父母状とは、藩祖徳川頼宣が李梅溪(りばいけい)に命じ、領民教育として作らせた道徳的な教え。罪を犯しながらも反省をしない青年に、梅溪が人の道を説き、罪を悔い改めさせた人生訓から作られたという。その後、役人はことあるごとにこの父母状を民衆に読み聞かせ、また寺子屋では手習いの手本にされたといわれる。梅溪の父、李真栄(りしんえい)は朝鮮の儒学者で、豊臣秀吉の文祿の役で捕虜となり、後に頼宣に召し抱えられ、紀州藩の儒学者となる。梅溪は和歌山で生まれ、父と共に和歌山市の海善寺で弔われている。

雄湊(おのみなど)幼稚園

海善寺が運営している雄湊幼稚園では毎年、卒園を迎える園児が父母状の教えを習い、卒園式で朗読。今も「お父さんお母さんを大切にします。決められたことは守ります」など大きな声で誓っている。園内には、園児たちを見守るように父母状の碑が建っている。

住所／和歌山市道場町1-1
電話／073-431-0241

今も受け継がれる 紀州のココロ

歴史や伝統は、時間の止まった過去のものではない。受け継ぐ者がある限り、進化や成長を行い、輝き続ける未来へのレガシーである。

Heart Stories 01



熊野三山の別宮的存在である田辺市の關雞神社。当社を詣で、三山を遍拝して引き返す人々もいたという。

祝！世界遺産追加登録

2016年10月24日、ユネスコ本部(フランス・パリ)で開催された世界遺産委員会において、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録が決定された。

今回追加登録されたのは田辺市の關雞神社をはじめ、未登録だった熊野参詣道大辺路、中辺路の一部や、高野参詣道の黒河道など県内の22地点。40・1キロ増し、総延長347・7キロとなった。これに伴い橋本市や上富田町、串本町が新しく資産保有市町に加わった。



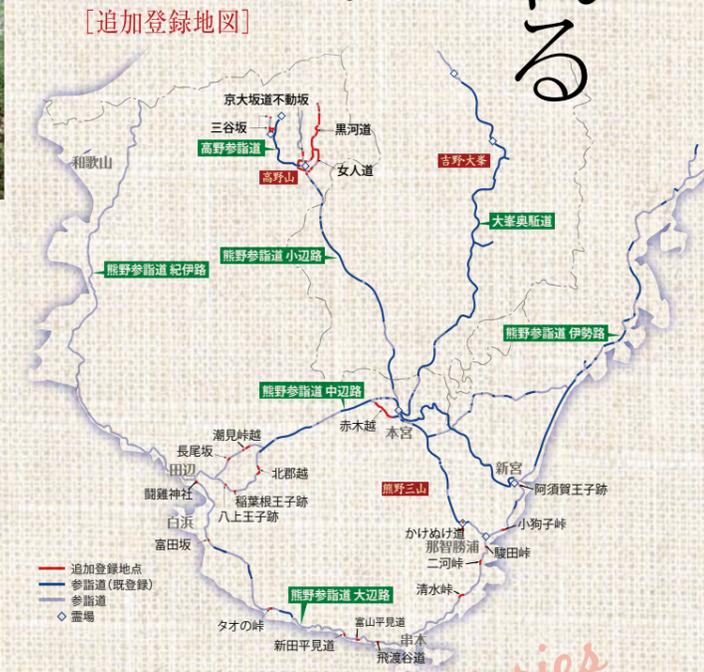
女人禁制である高野山内に立ち入ることのできなかった女性が通った女人道(よにのみち)。

は、経路が不明であったり、保全状態が不十分だという理由から、提案しなかったところもあった。その後、地元有志と関係市町が協力し研究や調査を行い、ルートの特定や環境の保全体制が整ったことなどが、今回の追加登録につながった要因となっている。



県庁正門横に掲示されている追加登録決定の看板。多くの人々の情熱が追加登録へと導いた。

世界遺産は登録されて終わりではない。適切な保全と活用から、新たな歴史が始まる。価値を受け継ぎ守る人々がいるからこそ、素晴らしい宝として後世へと残っていくのである。



[追加登録地図]

受け継がれるDNA。リオでゴールド！

リオデジャネイロ五輪、体操男子団体はアテネ五輪以来3大会ぶりの金メダルを獲得したなかでも平行棒における田中佑典選手活躍は記憶に新しい。佑典選手といえば、兄の和仁氏、姉の理恵氏と共に3きょうだいでロンドン五輪代表入りを果たした体操一家の末子。父田中章二氏は現在も和歌山市内で子どもたちに体操を指導する有名なコーチだが、その章二氏を指導したのが、前回の東京五輪で金メダルを獲得した和歌山県田辺市出身の早田卓次氏。その活躍とスポーツ水準の向上や振興に対する功績をたたえ田中佑典選手と早田氏には、県スポーツ栄誉賞、田中3きょうだいは、「知事特別表彰」が贈られた。

Heart Stories 02



前列右から2番目が早田氏。左端から順に和仁氏、理恵氏、佑典選手。後列左の二人が田中きょうだいの両親。

田中3きょうだいに伝わる歴史あり

リオデジャネイロ五輪、体操男子団体はアテネ五輪以来3大会ぶりの金メダルを獲得したなかでも平行棒における田中佑典選手活躍は記憶に新しい。佑典選手といえば、兄の和仁氏、姉の理恵氏と共に3きょうだいでロンドン五輪代表入りを果たした体操一家の末子。父田中章二氏は現在も和歌山市内で子どもたちに体操を指導する有名なコーチだが、その章二氏を指導したのが、前回の東京五輪で金メダルを獲得した和歌山県田辺市出身の早田卓次氏。その活躍とスポーツ水準の向上や振興に対する功績をたたえ田中佑典選手と早田氏には、県スポーツ栄誉賞、田中3きょうだいは、「知事特別表彰」が贈られた。

日本を代表する博物学者、クマダス、がよみがえる



[南方熊楠記念館]

ユニバーサルデザインに配慮し、従来の展示物だけでなく新たな展示物に加え、映像展示を導入した新館が2017年3月にオープン(予定)。展示室は、熊楠が守りフィールドとした「熊野の森」をイメージ。時代順の資料展示に留まらず、南方熊楠への理解を深めていただく為の「エピソード展示」や、多様な視点から「人間・南方熊楠」を紹介することを試みている。また番所山からの眺望を活かし、絶景を望むことができる休憩スペースを設け、熊楠と和歌山のつながりを感じさせる環境としている。

展示室2階は有料。近年の熊楠研究を反映させ、熊楠像を正しく伝えることに注力した展示となっている。
住所 西牟婁郡白浜町3601-1
電話 0739-42-2872



新館エントランス付近。1階は番所山のビジターセンターの役割をはたす。

知られざる南方熊楠の新しい一面。そしてその偉業はいつまでも伝えなければならぬ。和歌山市で生まれ、世界で活躍し、田辺市で没した南方熊楠。日本を代表する博物学者であり民俗学者。また菌類の研究では、ミナカテラ・ロンギフィラと呼ばれる粘菌など多くの新種を発見するなどその足跡は輝かしい。

現在の東京大学に入学するも、卒業を待たずして渡米。さらにはイギリスに渡り大英博物館で働きながら多くの論文を著し、科学雑誌「ネイチャー」にも何度も論文を寄稿した。また語学にも長け、10数ヶ国語ともいわれる言語を理解したといわれている。

さらに日本に「エコロジー」という理念を紹介したといわれ、和歌山においても環境保護の為に様々な活動をしたことや、民俗学の研究においても日本人の可能性の極限といわれている。来年は熊楠生誕150年。これを記念し、その業績を改めて称えることを目的に南方熊楠記念館の新館が3月にオープン予定となっている。



若き頃の南方熊楠。

Heart Stories 04

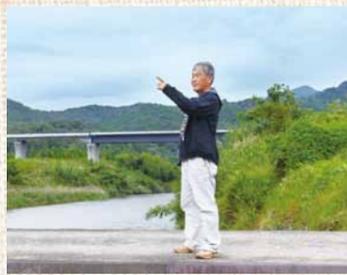
伝えたい忘れ得ぬ想い

忘れられない、忘れてはならない。そして、上を向いて歩いて行く。



2011年、和歌山県南部を中心に豪雨をもたらし、台風第12号による紀伊半島大水害。多数の河川の氾濫や土砂崩れにより死者56名、行方不明者5名、県内道路703箇所が被災し、180箇所が通行止めになるなどその被害は甚大であった。熊野川も氾濫し、農業用機械は流され、耕作地にも大きなダメージを与えた。

「被害が余りにも大きすぎ、耕作放棄せざるを得ない農家もありました。しかし俯いてばかりもいられません。それらの農地を、花畑として再生。県や市、そして地元商工会や企業の方々と協力して新たな観光資源として育てたいと活動しています」と語るのは、新宮市の熊野川地域フラワーツーリズム推進協議会の下阪殖保会長。



一斉に満開となったひまわり。黄色と緑、そして青空のコントラストは見る者を元気にする。ゆくゆくは、菜の花やコスモスも植え、季節ごとに花を観光客に楽しんでもらえるようにしたいとのこと。

最高水位は16mを超え、熊野川行政局の庁舎3階近くまで浸水したという。「あの山の中腹にある家まで水に浸かったんです」と下阪会長。

和歌山の文化のちから

豊かな自然と悠久の歴史が宿る、和歌山の地。
そこには芸術や文化を大切にする
人情味溢れた人々がいる。
優れた資質を正しく評価し、サポートする。
そこから「文化の芽」は大きく育っていく。
それこそが「文化のちから」となる。



メディア・アート・ホールにて。中央に立つのが澤和樹東京藝術大学学長。左はピアニストであり夫人の蓼沼恵美子さん。



澤和樹 × 仁坂吉伸 知事対談

東京藝術大学学長

和歌山県知事

仁坂知事(以下仁坂) ●和歌山市出身である澤先生は、バイオリン奏者として世界的な賞を数々受賞され、また現在は、地元和歌山県の文化振興にも貢献いただき、本当に感謝しています。まずバイオリンを始められたきっかけをお教えください。

澤和樹(以下澤) ●きっかけは、三歳の時に母親が読んでくれた「三匹の子ぶた」という絵本です。作中の子ぶたがバイオリンを弾いているのに非常に興味を示し、母親に「これがやりたい」と言っていたそうです。母親はおもちゃのバイオリンでいいだろうと思っていたのですが、「こんなんじや音が出ない」と言って、楽器店で本格的な子供用のバイオリンを買ってもらいました。

仁坂 ●すごいですね。三歳で音が分かったんですね。やはり小さい頃から音楽教育を受けていたのでしょうか？

澤 ●いいえ(笑)。よく「両親のどちらかが音楽をやっていたの？」と聞かれるのですが、全くそういう素地はありませんでした。そこでその楽器店で教えられていた先生に入門しました。小学2年生からは東儀祐二先生に師事し、バイオリンの修行を開始。小学6年生でようやく全日本学生音楽コンクール小学校の部で大阪大会3位となり、トロフィーをもらった嬉しさを今も覚えています。中学2年生で2位、中学3年生で大阪大会1位となり全国大会に出場を決めたのですが、ちょうど修学旅行の日程と重なったので随分悩みました(笑)。しかし修学旅行をあきらめて全国大会へ出場し、幸い全国1位をいただきました。ちょうどその頃、修学旅行帰りの友人たちは夜行列車に乗っていたのですが、京都駅のホームで担任の先生が朝刊を購入し、私が全国1位になった記事を見つけ、その新聞を列車中で回覧してみんなで喜んでくれたそうなんです。それがすごく嬉しかったですね。

多様な考え方や多くの素晴らしい出会い

仁坂 ●それから本格的に音楽家への道に進まれたのでしょうか。

澤 ●自分としては全国大会で優勝し、音楽家の道に進みたいという気持ちが強くなったのですが、父親は「自分の息子が本当に音楽で独り立ちできるのか？」と考えていたようです。その上、東京の一流音楽高校に進学すると、費用もかなり必要となり…。それで結局、県立桐蔭高等学校普通科に進学しました。しかし音楽専門の高校では経験できなかった事がたくさんあり、それは今でも私の大切な宝物です。

仁坂 ●それはどのようなものでしょうか。

澤 ●普通の高校ですから色々な考え方の同級生がいました。その友人たちの影響もあり、医者になりたいとか建築家になりたいとか、進路について改めて考え直す事もありました。その頃の友人たちは、今の私の芸術活動を理解し、さらには色々サポートもしてくれています。これは音楽高校に進学していたら決してありえないことです。なぜなら同級生といえどみんながライバルで同業者ですから(笑)。

仁坂 ●迷いながらも進路を自分で選んだのです

ね。また中学・高校と良い友人と出会い、素晴らしい経験をされていますね。そうですね。そうですね、いつもお持ちのバイオリンとの出会いにも、素晴らしいエピソードがあったとお聞きしています。

澤 ●私が22歳の頃、演奏のために渡英した際、ストランド・パブリック・ホールで、世界的にも有名な名器の音色を聴かせてもらったんです。その時の「グアルネリ」の音に惚れ込んでしまったのですが、自分の物にできる訳でもなく(笑)。その興奮をそのまま、桐蔭高校の記念行事でお会いした同窓の先輩に話したんですね。その方は芸術にも造詣が深く、外国からの留学生を支援もされている地元の名士で、「そんな楽器があるんだしたら手に入れよう」とご友人にも声を掛け購入して下さい、今も大切に使用させていただいています。

仁坂 ●そういう芸術に理解のある方たちがいて、才能ある人には支援の手を差し伸べて、素晴らしい話ですね。こういう文化に理解がある人がいるのも、和歌山の誇りのひとつです。

澤 ●この素晴らしい楽器を持たせてもらったお陰で、世界的な演奏家と直接話ができて、その結果、内定していたNHK交響楽団のコンサートマスターへの正式就任をやめて、ロンドンへ留学することになりました。大学院修了してすぐにNHK交響楽団のコンサートマスターになるところは、野球で例えるなら高校野球からいきなりプロ球団の4番バッ

を流すことで心に抱えていた色んな重みから開放されたのだと。

仁坂 ●芸術には、人を感動させる大きなパワーが秘められています。今後もそういう感動を表現できるアーティストの育成を楽しみにしています。

これからの和歌山の文化を考える

仁坂 ●本日の対談は、図書館と文化情報センターなどで構成される和歌山県の複合施設「きのくに志学館」で行っています。澤先生にはお忙しい中、2階にあるメディア・アート・ホールの音楽監督に就いていただいています。当初、ホールは図書館の利用時間に合わせていたのですが、澤先生から「それではもったいない。文化的な情報の

ターに抜擢されるぐらい凄いことで、今思えば本当に無謀な決断でした(笑)。

音楽や芸術が持つ心を震わせる「ちから」

仁坂 ●その後帰国し、東京藝術大学で教鞭を取られ、今年4月からは同大学学長として、今度は音楽だけでなく、次の時代を背負っていくような芸術家を育てていく立場となった訳ですが、その辺の抱負などお聞かせ願えますでしょうか。

澤 ●総合芸術大学として、学生を育てるのはもちろんですが、今後は会社経営のように大学の運営も考えなければなりません。しかし私はそういう教育を受けたことも経験もありません。そこで今も様々な分野で活躍している高校時代の同級生たちに知恵を

発信地としてもっと活用したい」とのお話がありました。

澤 ●反射板の設置や音を吸収していた綴帳を外すなど、あまりお金をかけない方法で音響の改善を行いました。このホールの収容人数は2〜300人とクラシックなどの室内演奏会に非常に適した広さです。また今は夜9時まで開館できるようにしたので、平日の仕事帰りに立ち寄れる演奏会の開催など、これからの豊かな時間が楽しみですね。

仁坂 ●まもなく、紀州徳川家16代当主徳川頼貞公が私財を投じて収集した「南琴音楽文庫」が和歌山に来ることになっています。これは日本の音楽文化を代表する文化資産であり、日本の音楽界全体の宝だと思います。この中には、ベートーベン自筆の楽譜など約2万点の非常に貴重な資



知事対談

澤 和樹 × 仁坂吉伸

東京藝術大学学長 和歌山県知事

借りようかと思っています。これも普通高校であったことの良さですね。また平成26年度から全国を対象に「早期教育プロジェクト」を始めました。これは本学の教員が各地方に向き、子供たちの可能性を発見し、夢の実現に力添えすることを目的に、直接小中学生を指導しています。「感動」や「ときめき」を体感・共有することで、「音楽の魅力」や「芸術の力を改めて認識し、それらの力が地域の活性化や地方創生の一助となればと考えています。東日本大震災の後、自分たちも被災者でもある仙台フィルハーモニーのメンバーたちが、被災地でボランティアの演奏会を開催した際、多くの人々が涙を流したそうなんです。避難している被災者同士は、「皆が大変なんだから、互いに泣いてはられない」と我慢していたのですが、素晴らしい音楽と触れ合い、涙

きのくに志学館/生涯学習活動の拠点として複数の機能を持つ施設で、県立図書館や文化情報センター(メディア・アート・ホール)、文書館からなる。場所/和歌山市西高松1-7-38



南琴音楽文庫とは、読売日本交響楽団が所蔵している音楽書、楽譜のコレクション。下の楽譜はベートーベン自筆のロシア民謡編曲/©公益財団法人読売日本交響楽団/慶應義塾大学DMC機構



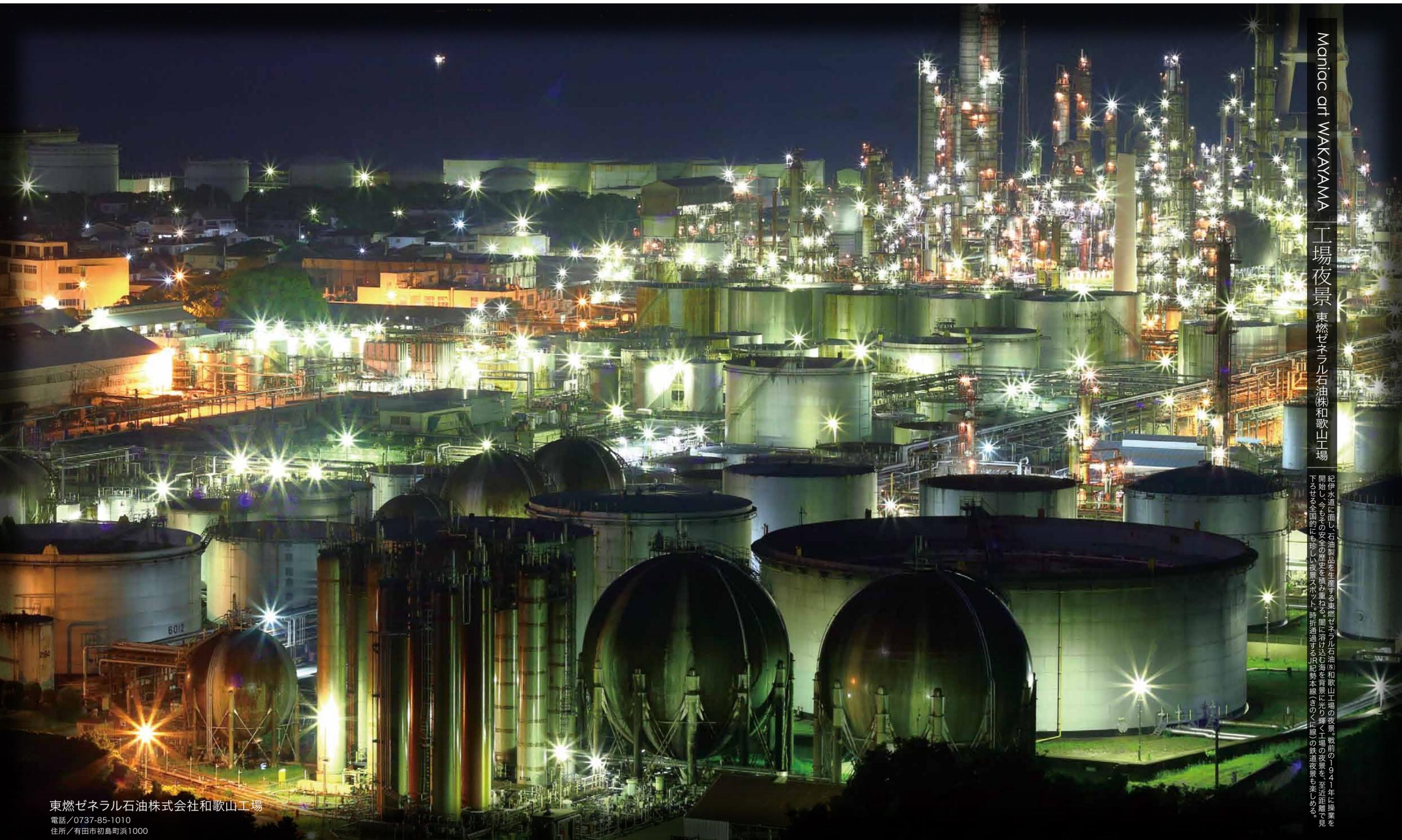
澤 和樹(さわ かずき)
東京藝術大学学長・英国王立音楽院名誉教授/
1955年生まれ、和歌山市出身。ロン＝ティポ国際コンクール第4位やミュンヘン国際コンクール第3位、和歌山県文化賞受賞など。

料があり、しかるべき芸芸員にお願いして県立図書館や県立博物館などで保管・展示などを行う予定です。

澤 ●大作曲家の自筆の譜面や手紙から初期の印刷本まで、値段が付けられない程、貴重な資料が頼貞公ゆかりの紀州和歌山に来ると聞いて私も大興奮しました。このホールは、若い人から年配の方まで多くの方が利用する図書館と同じ建物です。それぞれが興味のある本を求めたり、CDなどの音源も豊富に揃っています。そこにこの世界的にも価値の高い「南琴音楽文庫」があるというのは非常にいいですよ。また今後は図書館にちなみ、文学との関わりのあるテーマで楽曲を構成するなど、来館者が気軽に参加し、クラシック音楽の魅力を感じられるような演奏会も開催したいですね。

仁坂 ●そういった敷居の高さを感じさせない音楽会がいいですね。音楽だけでなく美術や文学など、子供の頃からいいものに出会い、良い刺激を受けることは、芸術的なセンスを磨くためにも大事なことだと思います。また年齢に関係なく優れた芸術家を正しく評価し、応援するのも県としての重要な仕事だと思っています。和歌山県の文化の素晴らしさを、色々なツールで世界中に発信していきたいと思っています。本日はお忙しいところ、誠にありがとうございました。





Maniac art WAKAYAMA 工場夜景 東燃ゼネラル石油(株)和歌山工場

紀伊水道に面し、石油製品を生産する東燃ゼネラル石油(株)和歌山工場の夜景。戦前の1941年に操業を開始し、今もその安全の歴史を積み重ねる。闇に溶け込む海を背景に光り輝く工場の夜景を、至近距離で見下ろせる全国的にも珍しい夜間スポット。時折通過するJR紀勢本線(きのくに線)の鉄道夜景も楽しめる。

東燃ゼネラル石油株式会社和歌山工場
電話 / 0737-85-1010
住所 / 有田市初島町浜1000

和歌山県オフィシャルInstagramもご覧ください。 https://www.instagram.com/insta_wakayama/



テラス席から眺める美しい衣奈の海。潮風に吹かれてひたすらぼーっとした時間を過ごしたい。



写真上から >> オシャレな店内に開放的なキッチン。人懐っこい笑顔に多くの人が集まる、そんな魅力のあるオーナー。写真右 >> 石窯で焼かれるピザの美味しさの秘密は、何と言っても高温。



写真右 >> 店内にいても海を感じることができる。写真下 >> シンプルだがやはりピザといえばマルゲリータ。とろっとろのモッツァレラが美味しい!



衣奈マリナーの艇庫をセルフリノベ、目の前に広がる絶景とピザを楽しむ

衣奈海水浴場の右端、辿り着くのもなかなか難しい隠れ家的カフェ「BALORICCO」。義兄が経営する艇庫を利用した「ボートカフェ」の元店舗を、4ヶ月かけてセルフリノベし、今年オープンした。毎朝オーナーの前中日出男さんが自ら、気温や湿度とその時の気分に合わせて仕込むというピザの生地はもちもち。石窯で焼かれるので、一口目は香ばしく、二口目には生地そのものの味が満喫できる。またピザソースは、トマトの酸味と甘みのバランスが絶妙で、とろりとろけたチーズが幸せを口の中に運んでくれる。

「和歌山県内のイタリアンのお店で6年ほど修行。いつかは自分の店を持ちたいと思っていましたが、あれよあれよと間に開店(笑)。セルフリノベと言っても、義兄や友人をはじめ、前職場でお世話になったオーナーまで手伝ってくれました。また色んなお店でオシャレに見える内装のノウハウなどを教えてもらったりと、この店があるのはそういう皆さんの協力があった」と語る。

「ピザはもちろんですが、一番のおすすめは景色です。夏は海に、秋から冬にかけては山に沈む夕日の美しさは凄いですよ。金曜から日曜はナイト営業もしているので、和歌山の絶景を楽しんでもらいたいと思います」。



BALORICCO パロリッコ

住所/日高郡由良町衣奈1069
電話/090-5120-7211



2艘の網船で、目の細かい網を引きます。先頭を行く魚探船が魚群を探知してしらすを探します。

①美味しいしらす丼を作るためには、しらすの鮮度が最も重要です。効率よくしらす漁を行うために、通常3隻で出漁します。湯浅は魚場が近いので昔からしらす漁が盛んでした。

②漁である程度のしらすが獲れると「魚探船」がしらすを魚港へ急いで運びます。その間も漁ができるように、4隻で漁を仕掛けることもあります。このように協力して漁をすることで新鮮なしらすを水揚げすることができます。



鮮度はもちろん、大きさが揃っているか、チリモン※が多くないか。目利きによって後の工程での手間が異なるそうです。



⑤しらすだけでも充分美味しいのですが、醤油祭りの地湯浅で作られる醤油をベースに有田みかんのはちみつや紀州梅で作ったかどや食堂さんオリジナルのタレをすこーしたらして。いただきます!

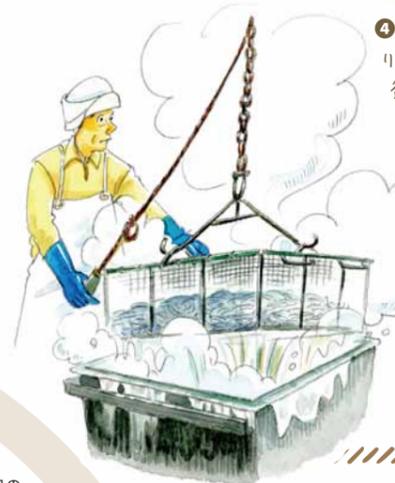
WAKAYAMA in 食図鑑!!

vol.2

しらす丼

かどや食堂のご主人・菅井さんがふるさとの名物料理にと、10年ほど前にしらす丼をはじめ、現在では湯浅町内の11店舗で提供している。湯浅駅から徒歩1分。親子三代に渡って営業されているお食事処。

かどや食堂
住所/有田郡湯浅町湯浅1109-1
電話/0737-62-2667



④セリが終わると急いで釜揚げの作業に入ります。多い時には日に4度セリが行われ、釜揚げもその都度行います。沸騰したお湯でさっと茹でると釜揚げしらすのできあがり。ちなみにしらすとは、カタクチイワシやマイワシ、ウルメイワシの稚魚のことで、釜揚げしらすにはカタクチイワシが向いているといわれています。またこのしらすを干したりして水分を除いたものが「チリモン」と呼ばれています。

しらす屋 前福
住所/有田郡湯浅町栖原407
電話/0737-63-3156

*チリモンってなに??

目の細かい網で獲るので、生息域が同じようなエビやタコなどがどうしても混ざってしまいます。釜揚げしらすとして販売する為に、目視で全て取り除きます。とはいえ、これらチリモン(チリメンモンスター)も美味しいって結構人気があるんですよ。



生しらすもおすすめ

究極の新鮮さを追求した生しらす丼は、生臭さも全くなく甘みだけが口の中に広がります。ご飯に乗せた瞬間から熱が入るので、自分で合わせていただきます。とはいえ生しらすは天候によっては提供できないことも。そこでCAS冷凍された生しらす丼も登場。優れた技術のおかげで、一年中生しらす丼をいただくことができます。これもしらすの産地ならではの贅沢です。

※CAS冷凍とは、食品全体を瞬間的に凍結することで細胞を傷つけず、解凍後も一定の鮮度を維持できる次世代の凍結技術。



田畑も生活もすべて自分たちの手で
都会を離れてストレスフリーな暮らし



那智勝浦町
壽海 千鶴さん
CHIZURU JYUKAI
大阪から移住

ホテルや飲食店で働いた経験を生かして始めた農家民泊「Jugemu」。「薪割りや、収穫など農家ならではの体験を楽しんでもらえれば」と話す。

本当の意味での幸せ
満ち足りた自給自足の日々



自給自足をめざし、稲作のほか裏庭の小さな畑で、ズッキーニやゴーヤ、タイ料理に欠かせないレモングラスなどを栽培している。6羽の鶏が産む卵も貴重な恵みだ。「今年は獣害がひどかったですが、収穫できたときは、苦勞も吹き飛びます」と千鶴さん。薪割りは真也さんの仕事で、かまどや風呂炊きに欠かせない燃料だ。もちろん薪割り体験もおすすめ!!

農家民泊Jugemu
住所 / 東牟婁郡那智勝浦町大野1246
電話 / 0735-30-1088
http://irokawamura.com/index.html



かまどに薪を焼べてご飯を炊き上げる。火をつけるのも手慣れたもの。



外国人客にも評判の
田舎ならではのおもてなし

古民家の離れの2階を客室に改造。木の温もりと香りが心地よい。民泊仲介サイトを利用してから、外国人観光客も増えたという。料理はすべて千鶴さんの手作り。ゴーヤの肉詰めから野菜炒め、お漬物まで、自家製を中心に地元産の新鮮な野菜を使っている。



かまど炊きのごはんが、もうもうと湯気を上げる。炊きあがるまで手間はかかるが、一口食べれば納得。「初めて見た」と驚く人や、かまど炊きを実際に体験する宿泊者も多い。



わかやまでの日々の暮らしとまちブラ日記

色川の景色は
どこもかしこも
なんだが可愛い



急な石段を登って、山の
中腹にある楞嚴(りょうごん)
寺へ。お二人の一番
のお気に入りの場所。



うす雲のかかる、はるか山々。どこまでも続く
段々畑。お米やお茶など狭い耕地を有効に
利用する人々の知恵の結晶だ。



タイ料理に使用するハーブ
ももちろん自家製。



朝に夕に、住居裏の畑に続くあぜ道を行き来する。野ウサギや
イタチに荒らされることも多く、目が離せない。裏山に出るときは
黒板に、留守を告げるメッセージを残す。



受け入れ施策 Come on!

和歌山県では移住者をサポートするため、さまざまな支援制度を用意している。農家民泊を運営する壽海さん夫妻が利用したのは、移住者起業補助金(最大100万円)と空き家改修補助金(最大80万円)。古いかまどを使えるように修繕したほか、ついでに小屋を風呂場に改造、トイレも簡易水洗に。「思ったより改修にお金がかかってしまったので、助かりました」。詳しくは→<http://www.wakayamagurashi.jp/how-to/support/>

紀伊半島東南端に位置する那智勝浦町。にぎわう漁港をあとにし、つづら折れの山道を車で走ること約1時間、もやの中から青い段々畑が現れた。傾斜面に沿って佇む木造の民家が軒、農家民泊「Jugemu」(じゅげむ)の看板が目飛び込んできた。「どうせ田舎暮らしをするなら、『ど』のつく田舎に住もう、と。ちよつとやそつでは街に出られないところが気に入りました」。

同町色川地区でJugemuを営む壽海千鶴さんと真也さん夫妻は、長野県の上高地のホテルで働いていた当時に知り合い結婚。その後、大阪市内で3年間暮らしながら、「昼も夜もない都会の雑踏になじめず」移住を計画。小豆島なども見学したが、「街に近くしつくりこなかった」。そんなとき、知人の紹介で色川に。以前、タイに暮らしたことがある千鶴さんは、「棚田の風景がタイに似ている」と気が入りました。

色川地区は、住民約360人のうち半数近くが移住者という全国的にも珍しい地域。有機農業などをめざして都会からやってきた人も多く、すぐに溶け込むことができた。「ぬかの漬け方を教えてくれたり、野菜を持ってきてくれたり、近所の人が気さくに声をかけてくれるのがうれしい」と千鶴さん。宿を始めて2年。農機が入れない畑や水田を、手作業で耕してきた。夏は茶畑、冬はゆず摘みの手伝いに。「もとは色白でしゃべりやすかった」という真也さんも農作業などですっかり日焼けし、シャツからたくましい腕がのぞく。「田舎暮らしという、のんびりしたイメージがあると思いますが、天候や獣害のことなど、やらなくてはいけないことが常にいっぱい。その分、都会では得られない充実感があります」と顔をほころばせた。



都会暮らしの末に2人でたどりついた
シンプルライフ。「火は薪、水はわき水
を使うので、ガス代と水道代はゼロ。
何もいけど、都会にいたときよりずっ
と豊かになった気がします」と仲むつ
まじく笑う。



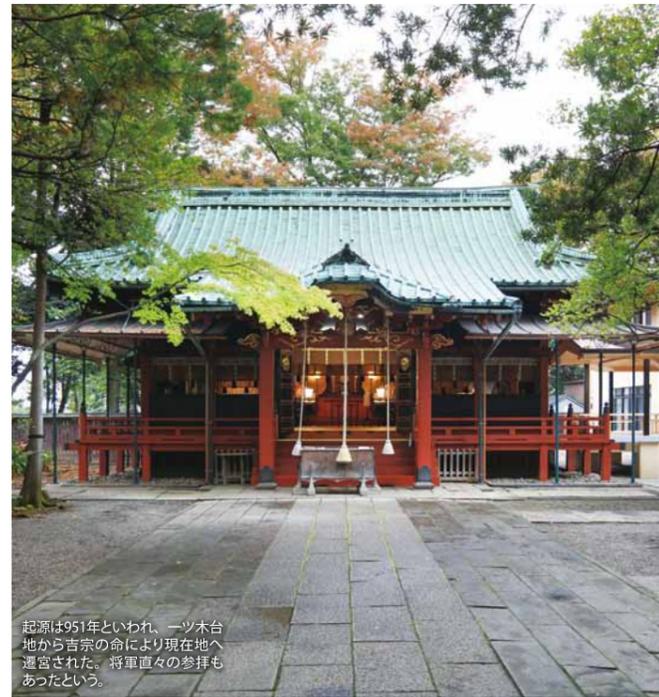
不意に現れた「蛸街(こうもり)街」の看板。
ネーミングに好奇心がかきたられる。そこかし
こに、せせらぎが。「心地よい水音」は千鶴さん
のお気に入りの声。



地元の勝浦漁港は、延縄(はえな
わ)漁法による生鮮マグロの水揚げ
日本一といわれている。那智の滝で
知られる熊野那智大社、那智山青
岸渡寺へ車で1時間ほどだ。



東京で見つけた 和歌山ゆかりの場所



起源は951年といわれ、一ツ木台地から吉宗の命により現在地へ遷宮された。将軍直々の参拝もあったという。

赤坂と深い関わりがある 八代将軍 徳川吉宗公が造営

紀州徳川家の中屋敷であった赤坂御所近く、緑豊かで広々とした境内が特長の赤坂氷川神社。享保15(1730)年、8代将軍徳川吉宗の命により、現社殿が建立され、関東大震災・東京大空襲などの災禍を奇跡的に免れ、東京都の有形文化財に指定されている。

境内に、石碑・灯籠・狛犬など、江戸時代のもの数多く残されている都内では珍しい神社の一つとなっている。



東京大空襲で焼失した宮神輿。吉宗公将軍就任300年記念事業の一環として、今年復元された。

Data ▶ 赤坂氷川神社

住所 / 東京都港区赤坂6-10-12
電話 / 03-3583-1935

広大で壮麗な美しい社殿格天井絵は、昭和4年の遷座200年を記念して、河合玉堂の弟子、長草庵(ちようかがい)により描かれた。



取材について

取材をバックアップします！

和歌山県では、メディア関係の皆様へ取材への積極的な協力・現地情報の提供等を行っています。

- お問い合わせ
- 和歌山県広報課
TEL. 073-441-2032 FAX. 073-423-9500
e-mail / nagomi-waka@pref.wakayama.lg.jp
 - わかやま紀州館
東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館B1F
TEL. 03-3216-8000 FAX. 03-3216-8002
e-mail / kishukan@wakayama-kanko.or.jp

和歌山県フォトライブラリー(写真貸出)
http://www.pref.wakayama.lg.jp/photo/

和-nagomi-バックナンバー
http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/

ふるさと和歌山応援寄附

和歌山県の「ふるさと納税」がとってもお得にパワーアップ！
1万円以上の寄附で、和歌山を味わえる「梅干し」や「醤油」など、プレミアム和歌山の商品38品の中からよりどり2品贈呈！詳しくは、下記サイトをご覧ください。

※郵便局、クレジットカードもご利用可能です。
http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/



2016 vol.31

企画・発行 / 和歌山県
発行日 / 平成28年11月18日
企画編集 / サンケイ広告(株)
制作 / (有)YS'pros
印刷 / 中和印刷紙器(株)

「和-nagomi-」は、古紙配合率70%以上の再生紙、大豆油インキを用いて制作しています。



交通アクセス

- 羽田空港から南紀白浜空港まで約1時間10分
- 和歌山市まで 関西国際空港からバスで約40分 大阪市内中心部から車で約1時間



旬の和歌山情報をお届けします
2016 vol.31

Topics 1. 総務省統計局等の一部業務移転が決定！

東京一極集中の是正や地方創生を目的に、政府が進めてきた「政府関係機関の地方移転」について、総務省統計局等と進めてきた実証実験を経て、平成28年9月に総務省統計局・(独)統計センターの一部業務が、和歌山県に移転されることが決定しました。

総務省統計局は和歌山県に「統計データ活用センター(仮称)」を置き、統計マイクロデータ提供等の業務を平成30年度から実施することとなりました。平成29年度には先行的に、データサイエンスの普及や人材育成を柱とする産学官が連携した統計データ活用促進プロジェクトを実施するとともに、統計マイクロデータを活用できるオンサイト施設の整備に向けた取組を実施する予定です。



統計データ活用シンポジウム

今回移転が決定された業務は、今後大きく伸びていく可能性を秘めた分野であり、この移転実現により、本県だけでなく近畿圏をはじめ、幅広い地域の産学官に対して、大きな波及効果が期待されます。

問い合わせ / 和歌山県企画総務課 電話 / 073-441-2334

Topics 2. ふるさと教育副読本「わかやま何でも帳」を改訂

和歌山県では、児童生徒が郷土の自然や文化、歴史、先人等を学ぶことによって、ふるさと和歌山への愛着を高め、郷土を誇りに思う心や地域への帰属意識を育成する「ふるさと教育」を推進しています。

その一環として、ふるさと和歌山について幅広い知識をもったり、興味ある内容を深めたりするきっかけとなる教材として、ふるさと教育副読本「わかやま何でも帳」を作成し、県内すべての中学生に配付しています。



この副読本は、和歌山の自然や産業、歴史、文化をはじめ、市町村のお国自慢やゆかりの先人なども掲載し、ものしり百科としても活用いただけます。

また「わかやま何でも帳」はお取り寄せでもご購入(800円・税別)できますので、ご興味のある方は是非お問い合わせください。

お取り寄せはこちらから
わかやま何でも帳 <http://www.wbs.co.jp/>
2016/05/31/4452.html

問い合わせ / 【内容について】和歌山県義務教育課 電話 / 073-441-3662
【一般販売について】和歌山県文化芸術課 電話 / 073-441-2050

取材について

プレミア和歌山



生しいたけ(菌床栽培)

生産者 / 株式会社 龍神マッシュ
住所 / 田辺市龍神村甲斐ノ川500
電話 / 0739-77-0052
県内の道の駅や産直市場、スーパーの他、龍神マッシュでも購入可能。

廃校を利用した龍神マッシュ。後ろにはビニールハウスが並ぶ。山間の美しい景色が美味しい椎茸を育てる。



和歌山県優良県産品(プレミアム和歌山)推奨制度
安心・安全を基本に幅広い分野で優れた県産品を「和歌山らしさ」、
「和歌山ならではの」視点で推奨する。

残間里江子審査委員長

和歌山は自然豊かで、おいしいものがたくさんあります。毎回審査が楽しみです。



和歌山はもともと、東京や大阪などの有名レストランなどに提供されることでも知られる「生しいたけ」の産地です。椎茸の栽培は、自然環境に大きく依存しています。子供たちに無理はさせたくないという思いで、伊藤さん。

我が子のように椎茸を育てる

肉厚な傘に太い軸で、歯ごたえもしっかり。「口かじる」と旨味が口の中にじわーっと広がる。龍神村のきれいな水と空気、そして昼夜の寒暖差が上質な椎茸を育てる。「過度な刺激を与えない」と山収穫できるのですが、納めることができるのは、納めることができる椎茸にはならない。ウチの子たちは優しくじっくり育てているので、美味しい母である。

「伊藤さん」と、龍神マッシュの伊藤委員が語る。9年前に創業し、試行錯誤しながらも今では13棟のハウスが稼働し、20人近い地元雇用も生み出した。伊藤さんは毎朝、自ら収穫などを行い、休みはほとんどないという。「子育ても休みはないでしょう」。まさしく椎茸の母である。

和歌山はもともと、東京や大阪などの有名レストランなどに提供されることでも知られる「生しいたけ」の産地です。椎茸の栽培は、自然環境に大きく依存しています。子供たちに無理はさせたくないという思いで、伊藤さん。

和歌山のスーパーアイドル、ニタマちゃんとパンダちゃんたちの近況報告 vol.02

nitama&pandas 元気日記!

子どもたちへのプレゼント、ニタマ駅長も賞賛、

10月26日、中貴志小学校児童と県教育委員会教育長を交えた貴志駅での贈呈式。



小嶋社長著「ねこの駅長たま びんぼう電車をすくったねこ」が異例の売れ行き。そこで今回、全国読書週間を前に和歌山県下の市町村立小学校全校に贈呈されることになりました。「たま名誉永久駅長」が大好きだった子どもたちへのプレゼントに、和歌山電鉄貴志駅の「たまII世駅長」ニタマちゃんも賞賛。



和歌山県PRキャラクター「きいちゃん」

またまた、赤ちゃんパンダが誕生しました!!

9月18日、白浜町のアドベンチャーワールドでジャイアントパンダの「良浜」が元気な雌の赤ちゃんパンダを無事出産しました。生まれたときの赤ちゃんパンダの体重は197グラムで、アドベンチャーワールドで生まれた15頭のパンダの中では誕生時の体重が最も重く、健康状態は良好です。



お問い合わせは、和歌山電鉄 (TEL.073-478-0110)へ。駅長たまのツイッター @ekichoTAMA 貴志駅には駐車場はありません。伊太祈曽駅のパーク&ライドをご利用頂くと便利です。

たま名誉永久駅長の推薦?応援もあって、アメリカタイム誌の「世界で最も影響力のある100匹の動物」に見事「たまII世駅長」ニタマちゃんがランキング入りを果たしました!

すでに一般の方へのお披露目もはたした赤ちゃんパンダの名前は11月30日まで一般公募の上、12月中に決まる予定で、みなさんから親しまれるすてきな名前をご期待ください。



また人間の年齢では70歳前半になる父親の「永明(えいめい)」はなんと今回で14頭目のおさんパンダとなり、繁殖に成功した世界最高齢の雄のパンダになります。新しく生まれた赤ちゃんパンダの元気な姿をこれからも温かく見守っていきましょう。

お問い合わせは、アドベンチャーワールドインフォメーション (ナビダイヤル.0570-06-4481)へ。公式ツイッター @aws_official ホームページ <http://aws-s.com/>



ぼくも 元気だよ!

「和-nagomi-」WEB版がご覧いただけます [和歌山県](#) [なごみ](#) [検索](#)

和歌山県ホームページ <http://www.pref.wakayama.lg.jp/>
(携帯サイト) <http://wave.pref.wakayama.lg.jp/mobile/index.php>